

スワイヤー・ SHIPPING、新しいカーボンインセッティングプログラム「Voyage to Zero」を発表

フィジー、スバ – アジア太平洋地域の主要な海運会社であるスワイヤー・SHIPPINGは、本日、輸送顧客がスコープ 3 温室効果ガス (GHG) 排出量を削減できるカーボンインセッティングプログラム「Voyage to Zero」を発表しました。このプログラムは、フィジー環境・気候変動大臣モセセ・ブリタブ閣下 (Hon. Mosese Bulitavu) によって、7 月 11 日にスバに停泊中の Apia Chief で開催された式典で正式に発表されました。

カーボンインセッティングは、企業が自社のバリューチェーンやセクター内で排出削減または炭素除去プロジェクトに投資することで、炭素排出量を削減する方法です。「Voyage to Zero」では、輸送顧客は、同じ船で貨物が輸送されていなくても、第二世代バイオ燃料航海からの GHG 削減を購入し、請求することができます。排出削減は、エネルギー等価基準で化石燃料と比較して計算され、独自に検証されたデータを使用します。

スワイヤー・SHIPPINGの最高経営責任者 (CEO) であるジェレミー・サットン (Jeremy Sutton) 氏は、「スワイヤー・SHIPPINGでは、海運業界のネットゼロへ向けた行程に支援することを約束しています。「Voyage to Zero」の発表とバイオ燃料への移行は、排出削減戦略の重要なステップであり、顧客が排出量を削減するための支援を提供することができます。太平洋諸島は世界の排出量の貢献が最も少ないにもかかわらず、気候変動の最も深刻な影響を受けています。南太平洋でより環境に優しい燃料を導入することで、太平洋諸島のパートナーと共に、持続可能で繁栄する未来へのビジョンと決意を共有します。」と述べています。

2025 年 4 月、同社は南太平洋を運航する 3 隻の船が B24 第二世代バイオ燃料ブレンドに切り替えたことを発表しました。これらの船は、Pacific Weekly Express (PWX) サービスで東南アジアからパプアニューギニア、ソロモン諸島、ニューカレドニア、フィジーへの直行便を運航する Apia Chief と Tonga Chief、およびシンガポール、ディリ、ダーウィン、スラバヤ間を 10 日ごとに直行サービスを提供する East Timor (ETS) サービスの Kokopo Chief です。これらの船は現在、南太平洋への航海中にシンガポールで B24 を補給しています。

/終了

Appendix



Apia Chief での「Voyage to Zero」発表会にて(左から右へ): スワイヤー・ SHIPPINGの太平洋地域ゼネラルマネージャー、アレックス・パティソン (Alex Pattison) 氏; スワイヤー・ SHIPPINGの最高経営責任者、ジェレミー・サットン (Jeremy Sutton) 氏; スワイヤー・ SHIPPINGの最高持続可能性・エネルギー移行責任者、スサナ・ジェルミノ (Susana Germino) 氏; フィジーの環境・気候変動常任秘書官、シヴェンドラ・マイケル (Dr. Sivendra Michael) 博士; およびフィジーの環境・気候変動大臣、モセセ・ブリタボ (Hon. Mosese Bulitavo) 閣下



(左から右へ)スワイヤー・ SHIPPINGの最高経営責任者、ジェレミー・サットン(Jeremy Sutton)氏と、フィジーの環境・気候変動大臣、モセセ・ブリタボ(Hon. Mosese Bulitavo)閣下が、スワイヤー・SHIPPINGの新しいカーボンインセッティングプログラム「Voyage to Zero」を発表し、お披露目します



スワイヤー・ SHIPPING (Swire Shipping) について

スワイヤー・ SHIPPING は、アジア太平洋地域の主要な海運会社であり、多国籍企業スワイヤー (Swire) グループの完全所有の遠洋船舶所有・運航部門です。

シンガポールに本社を置くスワイヤー・ SHIPPING は、事業展開する地域での貿易を促進し、成長させることに専念しています。スワイヤー・ SHIPPING は、アジア太平洋市場において高頻度の定期船サービス、アジア太平洋地域の統合物流ソリューション、北アジアと太平洋北西部間の環太平洋サービス、そして Swire Projects というブランド名でのグローバルプロジェクト物流市場向けの専門的な海運サービスを提供しています。

スワイヤー・ SHIPPING は、プロジェクト、重量物運搬、冷蔵、ブレイクバルク、ミニバルク貨物向けの幅広いソリューションの提供を専門としています。スワイヤー・ SHIPPING は、アジア太平洋、太平洋諸島、北米、ヨーロッパに駐在員事務所を構えるほか、世界規模の代理店ネットワークを維持しており、お客様に専用のサービスと専門的な市場知識を提供しています。

詳細については、www.swireshipping.com をご覧ください。

メディア連絡先

Kevin LIM

コーポレート・コミュニケーション責任者、スワイヤー・ SHIPPING

電話番号: +65 9296 7318

メール: kevinsp.lim@swireshipping.com

Stella CHOO

コーポレート・コミュニケーション・マネージャー、スワイヤー・ SHIPPING

電話番号: +65 9126 2595

メール: stella.choo@swireshipping.com